

## 2 令和3年度子ども・若者育成支援関係施策実施状況及び令和4年度関係施策の概要

(令和4年2月時点)

※施策対象については、以下の基準により記載。

「○」:当該施策の対象が子ども・若者に特化しているものや、事業実施による効果の最終的な波及先が、主として子ども・若者を想定しているもの

「●」:当該施策が県民全体を広く対象とする中で、子ども・若者の育成支援にも関係するもの

※予算額の下に「(繰越明許含む)」と記載があるものは、国の地方創生交付金を財源とし、翌年度繰り越しの事業。

### 基本の柱Ⅰ 子ども・若者の健やかな育成と自立の促進

#### 基本的方向1 子ども・若者の自己形成支援

##### 【施策の方向① 道徳観や規範意識、自律心等の育成】

施策・事業名	令和3年度 当初予算額 (千円)	令和4年度 当初予算額 (千円)	施策対象	令和4年度の実施概要	担当課
「いのちの教育」総合 推進事業	1,195	5,011	○	各学校において、発達段階に応じた生命の大切さを学ぶ教育プログラムを実践する。 また、道徳教育の研究指定校及び人権教育の研究指定校における「いのちの教育」の実践・普及を図る。	義務教育課
「家庭の日」啓発事業	0	0	●	「家庭の日」(毎月第3日曜日)の普及啓発を行い、家族の絆を深める契機づくりを推進する。	女性・若者活躍推進課
社会を生きぬく確かな 学力育成事業(確かな 学力関係)	49,465	114,347	○	子どもたちがこれからの社会を主体的に生きぬいていけるよう、小中高を通して探究型学習等を推進し、確かな学力を育成する。	義務教育課 高校教育課
学校・家庭・地域の連 携協働推進事業	94,877	95,470	●	子どもたちの豊かな学びと健全な育成を支え、かつ地域を創生していくため、学校・家庭・地域の連携協働に関する方策を検討するとともに、市町村における地域学校協働本部と学校運営協議会の一体的な取り組みや家庭教育支援を推進し、地域住民が積極的に子どもの教育や子育てにかかわる環境づくりを進める。	生涯教育・学 習振興課
男女共同参画センター 事業	29,857	29,857	●	男女共同参画センターにおける研修や団体活動支援及び相談事業等により、家庭や地域における男女共同参画を推進する。	女性・若者活躍推進課
やまがた防災力向上加 速化事業	284	284	●	防災に関心の薄い層への情報発信により、県民の防災意識の向上を図るもの。 防災と関連の薄いいventoに地震体験車や防災ブースを出展する等して「親子で学ぶ防災出前教室」を開催する。	防災危機管理課
消費者教育・啓発の推 進	19,646	18,484	●	消費者被害・トラブル未然防止のため、出前講座やイベントの実施等により、子ども・若者にも重点を置いて消費者教育・啓発を進めるとともに、大学生等による若年者への啓発も行う。	消費生活・地 域安全課
地域若者安心生活構築 推進事業	38,731	38,773	○	社会参加に困難を有する若者への自立に向けた支援を行うNPO等との協働により「若者相談支援拠点」を設置するとともに、関係機関、団体、市町村等と連携した地域支援ネットワーク(山形県子ども・若者支援協議会等)を形成し、困難を有する若者が安心して生活できる体制づくりを進める。また、支援を必要とする本人やその家族向けに、相談窓口や支援機関を紹介するためのリーフレットを作成する。	女性・若者活躍推進課
子どもの学習・生活支 援事業(生活困窮者自 立支援事業の一部)	23,256	23,256	○	生活保護世帯及び生活困窮者世帯の子どもを対象とし、学力の向上のための学習支援や学習の場所・機会の提供などを通じ、高等学校等への進学及び卒業を支援することで子どもの社会的自立を促し、貧困の連鎖の防止を図る。	地域福祉推進課
高等学校等奨学金貸付 事業	485,287	452,369	○	経済的な理由で修学が困難な世帯の生徒が、意欲的に勉学に励むことができるように、奨学金を貸与する。	高校教育課
奨学のための給付金事 業	192,120	193,251	○	低所得世帯の生徒が、学業を断念することがないように、奨学のための給付金を支給し教育費の負担を軽減させる。	高校教育課
定時制・通信制課程修 学資金	672	504	○	働きながら山形県立高等学校の定時制の課程又は通信制の課程で学ぶ生徒の教育の機会の均等を図ることを目的に、経済的理由により著しく修学が困難な者へ修学資金を貸与する。	高校教育課
公立高等学校等学び直 し支援費補助金	1,330	786	○	公立高等学校等に再入学し、就学支援金の受給資格期間(36ヶ月間)を超えた生徒に対し、就学支援金と同額を補助する。	教育政策課
地域若者サポートス テーション事業	14,233	14,212	○	ニート等の若者の職業的自立を支援するため、個々のケースに対応した具体的な支援プログラムの実施、また、若者自立支援ネットワークの整備・運営を行う。	雇用・コロナ 失業対策課
生命の継承の大切さに 関する教育	0	0	○	家庭科等の授業を通して、生徒が生命の継承の大切さについて主体的に考える教育を実施する	高校教育課

【施策の方向② 豊かな人間性と健やかな体の育成、郷土愛の醸成】

施策・事業名	令和3年度 当初予算額 (千円)	令和4年度 当初予算額 (千円)	施策対象	令和4年度の実施概要	担当課
「いのちの教育」総合 推進事業【再掲】	1,195	5,011	○	各学校において、発達段階に応じた生命の大切さを学ぶ教育プログラムを実践する。 また、道徳教育の研究指定校及び人権教育の研究指定校における「いのちの教育」の実践・普及を図る。	義務教育課
文化団体等連携支援事業	102,621	98,758	●	文化団体等との連携により、県民が優れた文化芸術を鑑賞する機会及び文化芸術活動を発表する機会を提供する。	文化振興・文化財活用課
文化による地域への愛着・誇り醸成事業	6,399	5,520	○	【令和3年度で一部終了】 子どもを対象に、伝統文化、芸術を体験、参加・発表する取組みを展開し、伝統文化、芸術の次世代への継承を推進するとともに、地域への愛着と誇りを醸成し、若者の県内定着・回帰へとつなげていく。	文化振興・文化財活用課
郷土愛を育む活動推進事業	15,482	14,428	○	児童生徒が郷土に関する資料や新聞等を活用して、郷土について主体的に調べ、仲間と協働して調べたことをまとめたり、学習の成果を発表したりすることを通して、郷土に関する理解を深め、郷土への誇りや愛着を育む。	教育政策課
伝統芸能育成事業	2,263	2,149	●	親から子、子から孫の代へ、ふるさと山形のよき生活文化、知恵、伝統芸能等を教え、伝え、学び合うとともに、地域の方々自らが、子どもたちに地域の素晴らしい文化等を伝承していくことにより、地域文化の確実な保存・伝承を図り、子どもたちの社会力の育成、地域コミュニティの活性化を目指していく。	生涯教育・学習振興課
地域青少年ボランティア活動推進事業	579	538	●	青少年のボランティア活動等の各種地域貢献活動を支援するために、「地域青少年ボランティア推進会議」を設置し、情報の収集や提供、交流や学習の機会を開催するなど、県内の地域青少年ボランティア活動の推進を図る。	生涯教育・学習振興課
県民の森管理等整備事業（源流の森）	43,672	43,672	●	森林と人々の関わりを学びながら、森林の楽しさを実感し、森林を共に育てていくプログラムを実施する。	置賜総合支庁森林整備課
置賜文化活動支援事業	1,387	1,387	●	置賜総合支庁及び管内市町、文化団体等で構成する「置賜文化フォーラム」において、文化の薫り高い置賜地域を創造するため、置賜子ども芸術祭の開催などの事業を展開。	置賜総合支庁総務課連携支援室
食育・地産地消推進事業	6,769	6,662	●	食育・地産地消の推進に資するため、山形県食育・地産地消推進計画の進行管理、県民に対する食育(食農教育)・地産地消の啓発、園児・児童・生徒を対象とした食農体験事業などに取り組む。	6次産業推進課
学校給食における食育・地産地消促進事業	28,492	24,860	○	学校給食における交流給食の実施や、県産農林水産物の利用拡大への支援など、子ども達の食や農業への関心を深め、食に感謝する心を育む取組みを促進し、県産農林水産物の利用、消費拡大を図る。	6次産業推進課
いのち輝く食育推進事業	533	502	○	学校における食育を推進するための体制を整備するとともに、栄養教諭等を中心に行政、学校、地域が連携し、食育の実践活動を支援する。	スポーツ保健課
薬物乱用防止推進事業	375	375	●	県民一丸となって危険な薬物を撲滅するため、主要駅における薬物乱用防止街頭キャンペーンや主に大学生を対象とした大学学園祭における啓発活動等を実施する。	新型コロナ新型コロナワクチン接種総合企画課
薬物乱用防止教育等推進事業	0	0	○	小・中・高校における薬物乱用防止教育等(喫煙、飲酒も含む)の効果的な指導方法等を検討・実施。また、取組みの一層の推進を図るため、指導者研修会等を実施する。	スポーツ保健課
チーム学校による相談体制の充実強化	176,810	151,566	○	多様な専門スタッフの配置や関係機関との連携により、チーム学校による児童生徒の問題行動や家庭環境等に関する相談体制の充実強化を図る。	教育政策課 義務教育課 高校教育課
スクールカウンセラー派遣事業	14,580	14,580	○	スクールカウンセラーを県立高等学校全校に派遣し、生徒の心の悩みに応える機会を保障し、不登校の解消や未然防止、特別な支援を必要とする生徒への支援体制を充実させる。	高校教育課

交通安全県民運動の推進	7,783	7,780	●	山形県交通安全対策協議会が主唱する交通安全県民運動と連動し、県民一人ひとりが、最も基本的な「交通ルール」の遵守を常に意識することにより、県全体の交通マナーを向上させ、「交通事故のない安全・安心な山形県」を目指すとともに、通学路等における交通安全の確保、「交通安全ありがとう運動」の実践等による子どもや高齢者の交通安全啓発及び自転車の安全適正利用に関する取組を促進する。	消費生活・地域安全課 警察本部 交通企画課
地域若者安心生活構築推進事業【再掲】	38,731	38,773	○	社会参加に困難を有する若者への自立に向けた支援を行うNPO等との協働により「若者相談支援拠点」を設置するとともに、関係機関、団体、市町村等と連携した地域支援ネットワーク（山形県子ども・若者支援協議会等）を形成し、困難を有する若者が安心して生活できる体制づくりを進める。また、支援を必要とする本人やその家族向けに、相談窓口や支援機関を紹介するためのリーフレットを作成する。	女性・若者活躍推進課
学校・家庭・地域の連携協働推進事業【再掲】	94,877	95,470	●	子どもたちの豊かな学びと健全な育成を支え、かつ地域を創生していくため、学校・家庭・地域の連携協働に関する方策を検討するとともに、市町村における地域学校協働本部と学校運営協議会の一体的な取組みや家庭教育支援を推進し、地域住民が積極的に子どもの教育や子育てにかかわる環境づくりを進める。	生涯教育・学習振興課
家庭教育電話相談「ふれあいほっとライン」事業	3,020	2,864	●	保護者自身が身内や近隣の人に相談する機会が減少し、子育てや家庭教育に関する悩みを抱えたまま不安や孤立感を募らせる例が増えていることが指摘されているため、子育てや家庭教育の悩みなどについて気軽に相談できる体制の充実を図る。	生涯教育・学習振興課
子どもの健康づくり連携事業	925	915	○	専門的立場である医師を学校に派遣し、講演や研修会を実施することで、教諭等の日常的な指導に加え、児童生徒が自分自身の健康課題解決のための学びを深める。	スポーツ保健課
県立こころの医療センターにおける医療の提供	0	0	○	県立こころの医療センターにおいて、こども・思春期外来診療を行うとともに、「子ども・ストレスケア病棟」を設置し、児童・思春期の心の病への対応等、専門性の高い精神科医療を提供する。 なお、子ども・ストレスケア病棟には入院中の学習支援として県立鶴岡養護学校の分教室である「おひさま分教室」が併設されている。	県立病院課
ふるさとを語れるようになろうプロジェクト	342 (県と西村山管内市町で折半)	342 (県と西村山管内市町で折半)	○	西村山管内1市4町と西村山地域振興局とで組織する「西村山地域広域連携協議会」において、西村山の農業、企業、歴史・文化を紹介する教材の作成や外部講師の派遣など、管内4高校を対象に「ふるさと教育」の実践を支援し、地元への理解やふるさとへの愛着の醸成を図る。	村山総合支庁 西村山総務課 連携支援室
若者地元魅力発見促進事業（「若者『庄』学校」の取組み）	1,069	1,526	○	高校生が、庄内地域で活躍する若者と、郷土のことを一緒に考えるワークショップ等を開催し、高校生の郷土愛醸成を図る。	庄内総合支庁 総務課
庄内地域探訪共創講座開催事業	450	450	○	小中学生を対象に、庄内地域の自然・文化などの地域資源に触れ、地域の魅力の再発見に繋がる親子講座を開催し、小中学生の郷土愛醸成を図る。	庄内総合支庁 総務課
若者定着・回帰促進事業	800の一部 (県と北村山管内市町で折半)	800の一部 (県と北村山管内市町で折半)	○	北村山管内3市1町と北村山地域振興局とで組織する「北村山地域連携推進研究会」において、管内の若者を対象に、地元で暮らすことの良さの理解を促進する取組みを展開し、地元への定着及び回帰を促進する。	村山総合支庁 北村山総務課 連携支援室
地域雪対策事業（雪処理担い手の育成及び確保）	295	292	●	将来の担い手となる地域の中・高校生や大学生の除雪ボランティアによる雪処理の支援や、地域住民の協力による地域除排雪体制を構築することにより、地域における雪処理の担い手の育成及び確保、地域活性化を図る。	村山総合支庁 北村山総務課 連携支援室
すごいな！山形わくわく体験モデル事業		7,336	○	【新規事業】 未就学児が地元の魅力的な自然文化・ものづくり等を体験し、ふるさとへの理解を深め郷土愛を育む事業を実施する。	しあわせ子育て政策課

## 基本的方向2 子ども・若者の社会参加支援と参画力の育成

### 【施策の方向③ 社会的自立に向けた支援と社会参加の推進】

施策・事業名	令和3年度 当初予算額 (千円)	令和4年度 当初予算額 (千円)	施策対象	令和4年度の実施概要	担当課
キャリア教育推進事業	5,015	5,011	○	望ましい勤労観・職業観を身に付け、地域産業の発展に貢献する高校生を育成するキャリア教育の推進を図る。	高校教育課
子ども知事室事業	403	403	○	子どもたち(小学5～6年生)が、知事と直接話をし、県政や県の事業への理解を高めるため、子ども知事室を開催する。	女性・若者活躍推進課
地域若者サポートステーション事業【再掲】	14,233	14,212	○	ニート等の若者の職業的自立を支援するため、個々のケースに対応した具体的な支援プログラムの実施、また、若者自立支援ネットワークの整備・運営を行う。	雇用・コロナ失業対策課
文化による地域への愛着・誇り醸成事業【再掲】	6,399	5,520	○	【令和3年度で一部終了】 子どもを対象に、伝統文化、芸術を体験、参加・発表する取組みを展開し、伝統文化、芸術の次世代への継承を推進するとともに、地域への愛着と誇りを醸成し、若者の県内定着・回帰へとつなげていく。	文化振興・文化財活用課
伝統芸能育成事業【再掲】	2,263	2,149	●	親から子、子から孫の代へ、ふるさと山形のよき生活文化、知恵、伝統芸能等を教え、伝え、学び合うとともに、地域の方々自らが、子どもたちに地域の素晴らしい文化等を伝承していくことにより、地域文化の確実な保存・伝承を図り、子どもたちの社会力の育成、地域コミュニティの活性化を目指していく。	生涯教育・学習振興課
地域福祉活動総合推進対策事業(ボランティア活動振興事業)	4,867	4,867	●	山形県ボランティア・市民活動振興センター(事業主体:山形県社会福祉協議会)の運営等に関する支援を通じ、市町村社会福祉協議会のボランティアセンターの活動強化を図り、ボランティア活動の普及・活性化につなげていく。	地域福祉推進課
地域青少年ボランティア活動推進事業【再掲】	579	538	●	青少年のボランティア活動等の各種地域貢献活動を支援するために、「地域青少年ボランティア推進会議」を設置し、情報の収集や提供、交流や学習の機会を開催するなど、県内の地域青少年ボランティア活動の推進を図る。	生涯教育・学習振興課
次世代の地域づくり中核人材育成事業	773	929	●	地域活動に興味関心の高い中学生や青年が、青年ファシリテーターの指導・助言の下、講義や体験、企画・運営等の実践を通じて、地域活動への理解を深め、地域づくりの次世代リーダーとしての資質を高める。また、地域づくりの知識習得やスキルアップに関する中学生向け講座を開催する。	生涯教育・学習振興課
青少年の自立を促す環境教育事業(不登校児童生徒教育機会確保等検討事業)	681	311	○	不登校児童生徒を支援する学校、教育支援センター、フリースクール等民間支援団体等によるネットワーク構築を推進し、不登校児童生徒の社会的な自立をめざした教育相談体制の充実を図る。	生涯教育・学習振興課
政策決定過程への若者登用促進	0	0	○	県審議会等への若者の登用を通して、県政に若者の声を反映し、若者の県づくりへの参画を促進する。 随時若者人材リストを整備し、部局等の求めに応じて情報提供を行うとともに、登用状況について年1～2回調査を実施する。	女性・若者活躍推進課

### 【施策の方向④ ICTの進化に適応し、活用できる人材の育成】

施策・事業名	令和3年度 当初予算額 (千円)	令和4年度 当初予算額 (千円)	施策対象	令和4年度の実施概要	担当課
社会を生きぬく確かな学力育成事業(ICT活用による学習活動の充実の推進)	1,483	0	○	「ICT活用による学習活動充実の推進事業R2・3」における成果・課題や実践事例を県内の教職員に広く発信するため、「ICT活用促進フォーラム」を開催する	義務教育課
県立高等学校ICT環境整備促進事業	180,752	63,391	○	生徒の情報活用能力を育成していくため、県立中学校・高校の教員が日常的に授業準備や教材研究に使用する指導者用端末を整備する。	高校教育課
デジタル化推進事業費	8,000	4,000	●	産学官金によるコンソーシアムと連携して、県内各分野におけるデジタル化の普及やデジタル人材の育成を推進する。	やまがた幸せデジタル推進課

**【施策の方向⑤ 広い視野を持ち、持続可能な社会づくりに貢献できる力の育成】**

施策・事業名	令和3年度 当初予算額 (千円)	令和4年度 当初予算額 (千円)	施策対象	令和4年度の実施概要	担当課
社会を生きぬく確かな 学力育成事業（英語教 育関係）	4,170	4,183	○	グローバル社会で求められる英語によるコミュニケーション能力を 伸ばすと共に、国際理解を一層深める取組みを推進する。	義務教育課 高校教育課
環境教育推進事業費	9,382	7,661	●	環境教育の拠点である環境科学研究センターでのあらゆる世代を対 象とした環境教育や情報の提供、環境保全団体の顕彰等を行い、環境 問題に関心を高めるとともに、環境教育の実践者のスキルアップや連 携を図り、持続可能な社会を支える人材を育成する。	環境企画課
若者向け環境ワーク ショップ開催支援事業	2,000	2,000	○	J-クレジット制度を活用して“見える化”した家庭等の再エネ設備に よるCO <sub>2</sub> 削減量の売却益を活用し、若者向けにSDGs・地球温暖化・気候 変動適応をテーマとしたワークショップを開催する。	環境企画課
若者向け環境保全活動 費補助事業【新規】		500	○	【新規事業】 J-クレジット制度を活用して“見える化”した家庭等の再エネ設備に よるCO <sub>2</sub> 削減量の売却益を活用し、県内で環境保全活動に取り組む若者 グループに対し、活動費を補助する。	環境企画課
カーボンニュートラル 大使啓発動画作成事業 【新規】		907	○	【新規事業】 カーボンニュートラルの実現に向け、環境に関心を持ち、取組みを実 践している小・中・高校生のグループをやまがたカーボンニュートラ ル大使に委嘱する。J-クレジット制度の売却益を活用し、大使が県内 のカーボンニュートラルに関する先進的な取組みを紹介する動画を作 成する。	環境企画課
学生環境ボランティア 人材育成・活用事業 【新規】		991	○	【新規事業】 J-クレジット制度を活用して“見える化”した家庭等の再エネ設備に よるCO <sub>2</sub> 削減量の売却益を活用し、県内の大学・大学院生等を学生環境 ボランティア人材として登録し、出前授業やイベントでの普及啓発活 動に派遣する。	環境企画課
地球にやさしい3R推 進人づくり事業費	4,125	4,654	●	「やまがた環境展」の開催により県民の環境に配慮したライフスタ イルへの転換を促進するとともに、将来の3R推進を担う世代を対象と した事業を実施することにより循環型社会に相応しい人材を育成す る。	循環型社会推 進課
海岸漂着物対策推進事 業	30,794	30,051	●	親子を対象とした飛島クリーンツーリズムを実施するとともに、大 学生ボランティアが参加する海岸クリーンアップを実施して県内外の 若者の交流を図ることにより若者ボランティアリーダーの育成を行 う。	循環型社会推 進課
みどり豊かな森林環境 づくり推進事業	116,895	112,895	●	市町村や地域住民、NPO等がそれぞれの地域課題に沿って独自性 を発揮し、かつ創意工夫を凝らして取り組むきめ細やかな森づくり活 動等を推進する。	みどり自然課
みどりの循環県民活動 推進事業費	9,975	10,416	●	やまがた森の感謝祭や、森を守り、育て、暮らしに活かす緑の循環 システムを体験するイベント等を開催し、県民参加の森づくりの気運 を高め、本県の豊かな森林資源を次世代に引き継ぐ県民運動を推進す る。	みどり自然課
やまがた木育推進事業 費 (H29森林・自然環境学習 推進事業)	3,317	7,317	●	森や自然の大切さを学び、森や木の文化を見つめ直す活動を「やま がた木育」として、平成30年3月に策定した、やまがた木育推進方針 に基づき、乳幼児から高齢者まで全ての世代での取組みを推進する。	みどり自然課
新エネルギー教育推進 事業	3,800	3,800	○	原子力エネルギーについての理解を深め、環境保全に配慮した再生 可能エネルギーについての教育の充実を図る。	高校教育課

### 基本的方向3 社会全体で支えるための環境づくり

#### 【施策の方向⑥ 家庭、学校、地域の連携・協働の推進】

施策・事業名	令和3年度 当初予算額 (千円)	令和4年度 当初予算額 (千円)	施策対象	令和4年度の実施概要	担当課
“いじめ・非行をなくそう”やまがた県民運動事業	2,986	2,986	○	いじめの防止・根絶に向け、教育関係者と県・警察及び地域の青少年健全育成関係団体が連携し、“いじめ・非行をなくそう”やまがた県民運動を展開する。	女性・若者活躍推進課
やまがたで出会い・結婚、子育て応援事業（一部）	733	733	●	ボランティアとしてかかわる意欲・活力あるシニア層と人手を必要とする子育て支援団体のマッチングを行い、地域の子育て支援に関わる人を増やすことで、地域で子育てを支える環境づくりを推進する。	しあわせ子育て政策課
青少年健全育成活動推進事業	7,332	7,332	●	「大人が変われば子どもも変わる」県民運動を展開し、地域、家庭、学校が一体となって青少年を育成する体制を構築する。山形県青少年育成県民会議の事業等に要する経費を補助し、県民運動の推進体制を強化する。 また、内閣府青年国際交流事業に協力し、国際的視野を持った青年を育成する。	女性・若者活躍推進課
学校・家庭・地域の連携協働推進事業【再掲】	94,877	95,470	●	子どもたちの豊かな学びと健全な育成を支え、かつ地域を創生していくため、学校・家庭・地域の連携協働に関する方策を検討するとともに、市町村における地域学校協働本部と学校運営協議会の一体的な取り組みや家庭教育支援を推進し、地域住民が積極的に子どもの教育や子育てにかかわる環境づくりを進める。	生涯教育・学習振興課
活力ある地域づくり推進事業	6,499	6,499	●	「地域運営組織」の形成に向け、地域づくり支援プラットフォームによる総合的な支援や、地域における機運の醸成を図ることで住民主体の地域づくり活動を促進する。	ふるさと山形移住・定住推進課
放課後児童クラブ推進事業	1,252,167	1,522,719	○	昼間保護者のいない家庭の小学生等の授業終了後や長期休暇等に、遊びや生活の場を提供し、健全育成活動を行う放課後児童クラブに対し運営費等を助成し、児童の健全育成と仕事と家庭の両立支援を図る。	子ども保育支援課
地域ぐるみの学校安全体制整備推進事業	4,914	4,760	○	不審者による学校侵入事件や登下校時の声かけ事案等を後を絶たないことから、地域や関係機関との連携による学校安全体制整備のため、地域学校安全指導員（スクールガード・リーダー）を配置し、学校安全に関わる各種取り組みを行う。	スポーツ保健課
スクールサポーター事業	8,928	9,013	○	スクールサポーター4名を配置し、学校と連携して地域における少年非行の防止と子供の安全を図る。	警察本部 人身安全少年課
消費者教育・啓発の推進【再掲】	19,646	18,484	●	消費者被害・トラブル未然防止のため、出前講座やイベントの実施等により、子ども・若者にも重点を置いて消費者教育・啓発を進めるとともに、大学生等による若年者への啓発も行う。	消費生活・地域安全課
交通安全県民運動の推進【再掲】	7,783	7,780	●	山形県交通安全対策協議会が主唱する交通安全県民運動と連動し、県民一人ひとりが、最も基本的な「交通ルールの遵守」を常に意識することにより、県全体の交通マナーを向上させ、「交通事故のない安全・安心な山形県」を目指すとともに、通学路等における交通安全の確保、「交通安全ありがとう運動」の実践等による子どもや高齢者の交通安全啓発及び自転車の安全適正利用に関する取組を促進する。	消費生活・地域安全課 警察本部 交通企画課
安心安全なまちづくりの推進	233	234	●	第4次山形県犯罪のない安全で安心なまちづくり推進計画に基づき、関係機関、団体と連携を図りながら、県民の防犯意識の高揚、自主的な防犯活動及び犯罪の防止に配慮した生活環境整備を推進するとともに、子どもの安全確保に向けた活動を促進する。	消費生活・地域安全課
通学路の安全対策	0	0	○	学校関係者、道路管理者、警察が連携し、通学路の安全点検を行う。	道路整備課 スポーツ保健課 警察本部交通規制課
通学路安全推進事業	501	501	○	通学路の安全を確保するため、特に対策が必要な市町村に対し、通学路安全対策アドバイザーを派遣し、専門的な見地からの必要な指導・助言の下、学校、教育委員会、関係機関等の連携による通学路の合同点検や安全対策の検討を行う。	スポーツ保健課

**【施策の方向⑦ 子ども・若者の健全育成に向けた社会環境の整備】**

施策・事業名	令和3年度 当初予算額 (千円)	令和4年度 当初予算額 (千円)	施策対象	令和4年度の実施概要	担当課
青少年健全育成審議会費	836	836	○	健全な青少年の育成を図るため、青少年健全育成審議会や有害図書類審査部会を開催し、青少年の育成に係る重要事項の調査審議や、有害な興行・図書類の指定などを行う。	女性・若者活躍推進課
薬物乱用防止推進事業【再掲】	375	375	●	県民一丸となって危険な薬物を撲滅するため、主要駅における薬物乱用防止街頭キャンペーンや主に大学生を対象とした大学学園祭における啓発活動等を実施する。	新型コロナ新型コロナワクチン接種総合企画課
薬物乱用防止教育等推進事業【再掲】	0	0	○	小・中・高校における薬物乱用防止教育等（喫煙、飲酒も含む）の効果的な指導方法等の検討・実施の取組みの一層の推進を図るため、指導者研修会等を実施する。	スポーツ保健課
子どもの健康づくり連携事業【再掲】	925	915	○	専門的立場である医師を学校に派遣し、講演や研修会を実施することで、教諭等の日常的な指導に加え、児童生徒が自分自身の健康課題解決のための学びを深める。	スポーツ保健課
山形県警察大学生等サイバーパトローラー	0	0	●	サイバー空間の健全化を図り、サイバー犯罪を抑止するため、県内の大学に在籍し、インターネットに関する知識を有する大学生等を「山形県警察大学生等サイバーパトローラー」に委嘱し、サイバーパトロールや広報啓発活動等を行う。	警察本部 サイバー犯罪対策課
山形県少年警察大学生ボランティア等と協働した少年非行・被害防止情報発信	298	—	○	中学校区を指定し、同学校・警察・少年警察大学生ボランティア等の構成員が、協働して少年非行・被害防止のための情報を発信する。（県内2中学校区）（令和3年度で終了）	警察本部 人身安全少年課
山形県少年警察ボランティア等と協働した少年非行・被害防止活動情報発信		0	○	【新規事業】 警察、少年警察ボランティア、学校等が協働して少年非行・被害防止のための活動を行い、活動を情報発信して県民啓発を推進する。	警察本部 人身安全少年課
サイバーセキュリティカレッジ	0	0	●	出会い系サイトや情報掲示板を利用した犯罪や被害を防止するため、中・高校生、保護者、教員等を対象として、サイバー犯罪の現状やセキュリティ対策等についてのサイバー犯罪被害防止講話を行う。	警察本部 サイバー犯罪対策課
青少年健全育成条例運用費	700	700	●	青少年の心身の健全な発達を阻害するおそれのある興行や図書類の有害指定、立入調査、実態調査等を実施して、社会環境の浄化に努める。	女性・若者活躍推進課
社会を生きぬく確かな学力育成事業（ICT活用による学習活動の充実の推進）【再掲】	1,483	0	○	「ICT活用による学習活動充実の推進事業R2・3」における成果・課題や実践事例を県内の教職員に広く発信するため、「ICT活用促進フォーラム」を開催する	義務教育課